

I 第22週の発生動向 (2014/5/26~6/1)

1. 感染性胃腸炎については、患者報告数が前週の294人から246人に減少しました。
2. 水痘については、むつ保健所管内で前週より**注意報**が継続しています。
3. 県内インフルエンザ情報(2013/14シーズン)については、今回をもって終了します(型別等の情報については随時掲載します)。

II 第22週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		前週からの増減	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
(85) インフルエンザ					8	0.5			1	0.1			9	0.1	-22				
(74) RSウイルス感染症			1	0.1			1	0.2					2	0.1	2				
(75) 咽頭結核熱	1	0.1	1	0.1	2	0.2			2	0.3	1	0.3	7	0.2	2			1	0.1
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	0.5	9	1.0	18	1.8	2	0.4	3	0.5	11	2.8	47	1.1	1			4	0.5
(77) 感染性胃腸炎	72	9.0	19	2.1	45	4.5	18	3.6	41	6.8	51	12.8	246	5.9	-48			72	9.0
(78) 水痘	30	3.8	10	1.1	8	0.8	2	0.4	2	0.3	21	5.3	73	1.7	25			30	3.8
(79) 手足口病			1	0.1	1	0.1							2	0.1	2				
(80) 伝染性紅斑	6	0.8	4	0.4	7	0.7	2	0.4					19	0.5	0			6	0.8
(81) 突発性発しん	3	0.4	4	0.4	11	1.1	2	0.4	7	1.2			27	0.6	11			3	0.4
(82) 百日咳															0				
(83) ヘルパンギーナ	1	0.1	9	1.0									10	0.2	5			1	0.1
(84) 流行性耳下腺炎			4	0.4								1	0.3	5	0.1	-7			
(86) 急性出血性結膜炎															0				
(87) 流行性角結膜炎					2	1.0							2	0.2	0				
(92) クラミジア肺炎															0				
(93) 細菌性髄膜炎															0				
(95) マイコプラズマ肺炎					1	1.0						9	9.0	10	1.7	7			
(96) 無菌性髄膜炎							2	2.0					2	0.3	2				
(101) 感染性胃腸炎(ロタウイルス)							2	2.0				17	17.0	19	3.2	13			

は警報、は注意報。「空欄」:患者発生無し。

III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

- (10) 結核(二類全数把握疾患): 東地方+青森市1人、八戸1人、むつ1人(2014年計:131人)
- (69) 後天性免疫不全症候群(五類全数把握疾患): 弘前1人(2014年計:2人)
- (76) 破傷風(五類全数把握疾患): 八戸1人(2014年計:1人)

IV 病原体検出情報

()内は、検査材料及び検体採取日、検出数です。
・下気道炎患者(鼻汁、3/31~4/7)・・・ヒトボカウイルス:弘前(3)、ライノウイルス:弘前(1)、RSウイルスA:弘前(1)

感染症の窓 腸管出血性大腸菌感染症 (三類全数把握疾患)

腸管出血性大腸菌感染症は、ペロ毒素(Verotoxin)を産生する腸管出血性大腸菌の感染によって起こる全身性疾患であり、感染症法では三類全数把握対象疾患に分類されています。症状は、一般的な特徴は腹痛、水様性下痢及び血便ですが、嘔吐や38℃台の高熱を伴うこともあります。さらにペロ毒素の作用により溶血性貧血、急性腎不全を来し、溶血性尿毒症症候群(Hemolytic Uremic Syndrome, HUS)を引き起こすこともあります。小児や高齢者では痙攣、昏睡、脳症などによって致命症となることがあります。

今年はまだ県内では患者は報告されていませんが、過去5年間の患者報告数はH21年35人、H22年16人、H23年24人、H24年68人そしてH25年60人(H24年、25年は集団発生有り)であり、夏季を中心に比較的年間を通じて発生しており(図1)、今後患者の発生が予想される所です。発生年齢は概ね10歳以下の子どもに多く(図2)、H25年のO血清群の割合は、O157とO26が全体の70%でした(図3)。

予防対策としては、今後の流行期に備えて**食肉の十分な加熱処理**(O157等は熱に弱く75℃で1分間加熱すれば死滅すると言われていたため、調理にあたっては中心部まで十分に加熱)、**加熱調理前の肉を取り扱う器具(トング、菜箸など)を他の器具と区別して使用、人から人への二次感染予防のために手洗いの励行**が重要です。

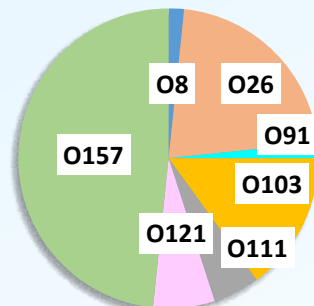


図3 型別患者報告数割合 (N=60)(2013年)

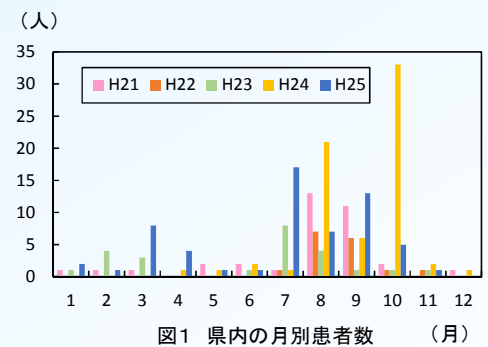


図1 県内の月別患者数 (月)

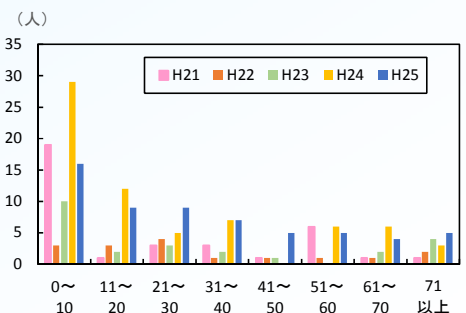


図2 県内の年齢別患者数 (年齢)

V 県内インフルエンザ情報

第22週の患者報告数は、9人で、迅速診断キットによる型別はA型4人、B型5人でした。

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数

(人)

週	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
東地方	6	19	11	21	10	11	8	9	9	2	1	2	0	0	0	0
弘前	283	322	389	475	576	379	263	129	100	83	90	75	20	9	3	0
八戸	570	415	346	256	356	270	169	117	58	45	32	10	13	13	10	8
五所川原	222	212	173	220	190	131	131	57	48	83	81	24	6	9	1	0
上十三	593	433	365	326	275	194	164	110	77	105	84	49	15	13	11	1
むつ	169	166	194	298	454	315	197	150	98	84	45	67	11	4	0	0
青森市	437	454	708	694	610	481	313	214	188	254	277	124	20	19	6	0
合計	2280	2021	2186	2290	2471	1781	1245	786	578	656	610	351	85	67	31	9

A型（迅速診断キットによる型別です）

週	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
東地方	3	7	5	7	1			7	4			1				
弘前	164	161	117	124	87	47	27	8	18	16	29	34	6	1	3	
八戸	162	134	134	72	81	72	56	38	34	21	19	5	10	5	5	3
五所川原	48	61	47	78	68	20	20	13	17	46	35	5	2	1	1	
上十三	105	120	123	110	119	108	106	64	45	79	61	37	10	9	8	1
むつ	71	53	36	56	83	48	32	54	30	7	6	4				
青森市	163	131	135	93	70	67	61	46	46	89	121	47	8	9		
合計	716	667	597	540	509	362	302	230	194	258	271	133	36	25	17	4

B型（迅速診断キットによる型別です）

週	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
東地方	3	12	6	14	9	11	8	2	5	2	1	1				
弘前	117	160	263	350	484	318	236	121	80	67	60	40	12	8		
八戸	387	276	198	169	260	183	105	76	24	24	12	4	3	8	5	5
五所川原	172	146	124	139	121	108	110	42	30	36	46	19	4	8		
上十三	453	301	226	199	142	78	51	36	29	23	15	11	5	3	3	
むつ	98	113	158	242	371	267	165	96	68	77	39	63	11	4		
青森市	254	309	545	580	518	398	247	161	139	158	155	76	12	10	6	
合計	1484	1317	1520	1693	1905	1363	922	534	375	387	328	214	47	41	14	5

年齢区分別

週	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
～5ヶ月	6	13	13	8	5	7	6	2	3	1	1	1	1	1	1	
～11ヶ月	26	37	27	25	24	22	11	16	17	8	5	4				
1歳	82	69	85	76	75	76	41	43	46	33	26	15	2		1	
2歳	90	101	83	94	99	85	74	34	24	29	32	11	4		1	
3歳	121	120	120	132	104	98	73	50	55	46	39	12	3	4		
4歳	139	105	131	149	162	140	83	52	54	36	39	14	1	1		
5歳	165	150	193	164	175	131	107	54	37	39	36	9	2		2	
6歳	164	165	160	168	221	148	91	47	22	34	39	22	2	1	1	
7歳	197	109	139	195	158	113	55	30	24	40	15	13	2	4		
8歳	144	99	129	153	150	99	52	31	24	31	37	14	3	5	4	
9歳	158	130	108	146	149	87	53	15	20	20	26	8	1	1	1	
10～14歳	415	352	395	398	469	302	200	92	53	121	119	83	17	19	11	9
15～19歳	62	46	62	77	81	64	39	18	17	36	34	25	12	10	3	
20～29歳	59	58	61	55	63	44	25	31	31	17	17	13	6	1	2	
30～39歳	148	131	127	144	173	102	85	78	49	48	37	20	11	4		
40～49歳	107	108	111	105	116	83	74	52	28	39	38	26	2	5	1	
50～59歳	88	106	93	91	107	63	68	54	25	33	25	16	8	4	1	
60～69歳	57	61	76	73	71	64	50	49	32	15	15	18	4	2		
70～79歳	28	49	42	18	44	26	37	25	12	16	18	14	2	2	1	
80歳以上	24	12	31	19	25	27	21	13	5	14	12	13	2	3	1	

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2014年第6週～第22週）

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
6	H26.2.3 ~ H26.2.9						
7	H26.2.10 ~ H26.2.16				急性脳炎1人		
8	H26.2.17 ~ H26.2.23	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人					
9	H26.2.24 ~ H26.3.2						
10	H26.3.3 ~ H26.3.9						
11	H26.3.10 ~ H26.3.16		急性脳炎1人 侵袭性肺炎球菌感染症1人	急性脳炎1人			
12	H26.3.17 ~ H26.3.23		アメーバ赤痢1人				
13	H26.3.24 ~ H26.3.30						
14	H26.3.31 ~ H26.4.6	アメーバ赤痢1人					
15	H26.4.7 ~ H26.4.13	侵袭性肺炎球菌感染症1人					
16	H26.4.14 ~ H26.4.20	急性脳炎1人	梅毒1人				
17	H26.4.21 ~ H26.4.27			A型肝炎1人			
18	H26.4.28 ~ H26.5.4			急性脳炎1人 梅毒1人			
19	H26.5.5 ~ H26.5.11			アメーバ赤痢1人		後天性免疫不全症候群1人	
20	H26.5.12 ~ H26.5.18		つつが虫病1人	アメーバ赤痢1人			
21	H26.5.19 ~ H26.5.25	侵袭性肺炎球菌感染症1人		梅毒1人			
22	H26.5.26 ~ H26.6.1		後天性免疫不全症候群1人	破傷風1人			

VII 結核(二類全数把握疾患) (2014年第12週～第22週)

単位：人

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
12	H26.3.17 ~ H26.3.23	2	1	1			
13	H26.3.24 ~ H26.3.30	1	1	5	1	2	
14	H26.3.31 ~ H26.4.6	2	1	4		1	
15	H26.4.7 ~ H26.4.13	1	2			1	
16	H26.4.14 ~ H26.4.20	2	4	2	2	1	1
17	H26.4.21 ~ H26.4.27	2	1	2	3		
18	H26.4.28 ~ H26.5.4	1		4			
19	H26.5.5 ~ H26.5.11	1					
20	H26.5.12 ~ H26.5.18		1	2	1		
21	H26.5.19 ~ H26.5.25	3	1	1	1	2	
22	H26.5.26 ~ H26.6.1	1		1			1

VIII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国

(2014年第1週～第20週累計)

分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類		
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	Q熱	コクシジオイ子ス症	重症熱性血小板減少症候群	チンガニア熱	つつが虫病	Dengue熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	ポツリス症	マリア	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	
累積報告数	8685	42	359	17	5	54	331	3	6	1	1	9	4	48	60	20	4	1	24	329	6	384	
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	
疾病名	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルトヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵袭性インフルエンザ菌感染症	侵袭性髄膜炎菌感染症	侵袭性肺炎球菌感染症	先天性風しん症候群	梅毒	破傷風	パノマイン耐性球菌感染症	風しん	麻疹							
累積報告数	94	190	9	59	99	496	25	85	16	828	8	503	35	19	196	338							

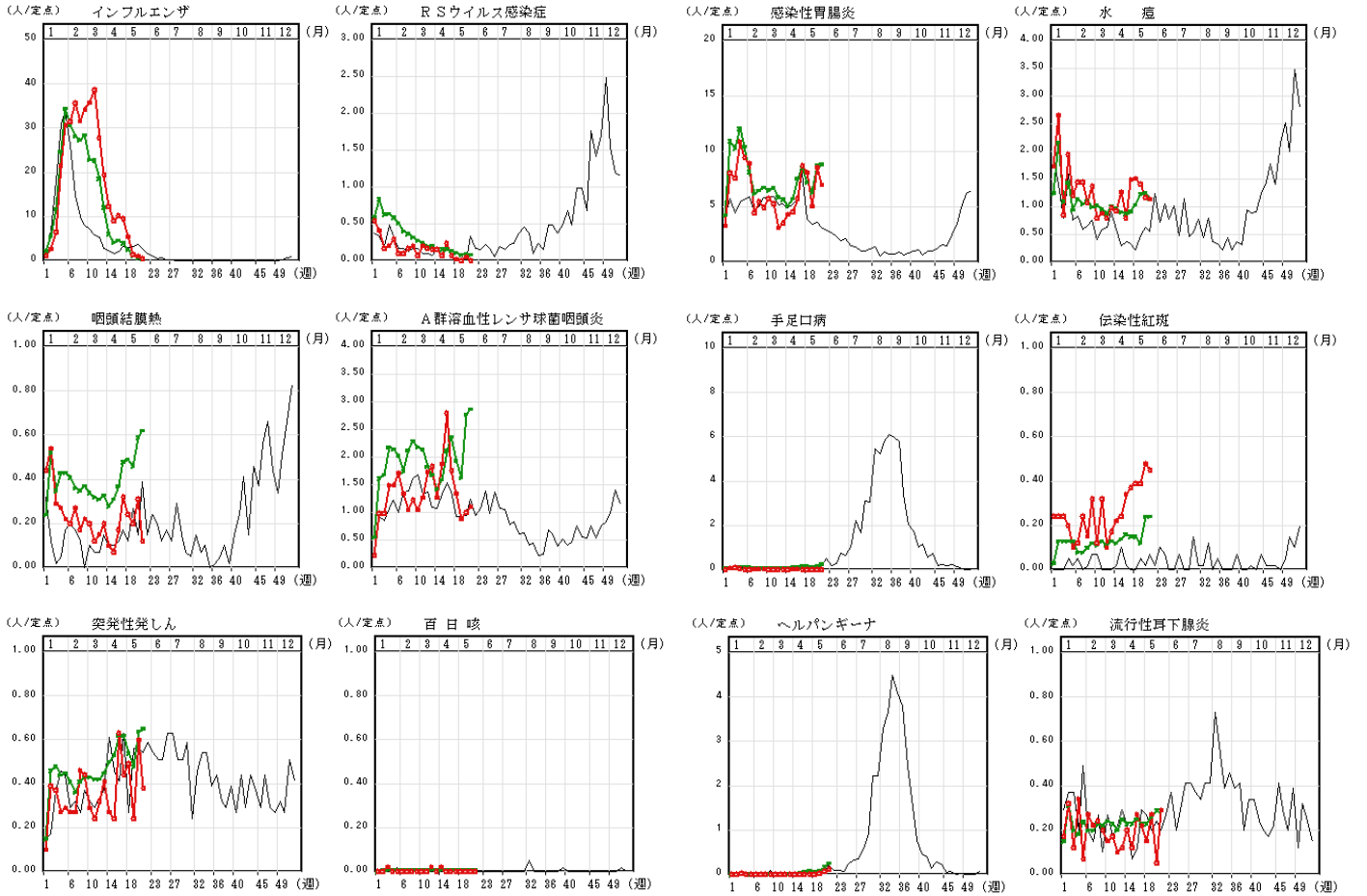
青森県

(2014年第1週～6月2日16:30累計)

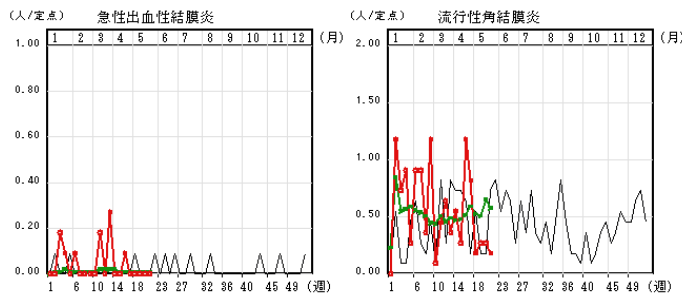
分類	二類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	A型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	急性脳炎	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵袭性肺炎球菌感染症	梅毒	破傷風
累積報告数	131	1	1	1	5	8	1	2	4	3	1

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2014年第21週)

グラフの説明 ○—○は2014年青森県、——は2013年青森県、 ×—×は2014年全国



X 眼科定点把握疾患週別推移 (2014年第21週)



XI 基幹定点把握疾患週別推移 (2014年第21週)

